

令和6年度予算審査特別委員会

(令和7年度一般会計予算)

指摘・要望事項

(議会全体の合意事項分)

流山市議会

(安心・安全で快適に暮らせるまち)

- (1) 家庭の災害用備蓄品の重要性を広報されたい。
- (2) 災害用トイレの備蓄数について、想定外をなくすため、トイレ対策を充実・強化されたい。
- (3) 自主防災組織活動促進事業について、新規自主防災組織の結成に向け、事業の更なる周知及びより積極的な防災講話の開催などに注力されたい。

(生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち)

- (1) 帯状疱疹ワクチン接種費用の補助について、本市独自の追加補助を検討されたい。
- (2) 若年層の自殺対策について、早期の悩み解決に向けた丁寧な取り組みを実施されると共に、対策の効果が十分に発揮されるよう取り組まされたい。

(良質な住環境のなかで暮らせるまち)

- (1) 高齢者免許返納一時金制度は、継続的に使用できる制度とし、助成券の有効期限の延長を検討されたい。
- (2) 地域公共交通活性化事業のグリーンスローモビリティなどの運行について、担い手・安全性の確保を踏まえ、協議・検討を図られたい。
- (3) 初石駅施設整備事業について、令和7年12月の完成と共に西口駅前広場整備についても、着実に東武鉄道株式会社との協議を進められたい。
- (4) たばこのポイ捨てと路上喫煙の防止について、市民の健康と市内の環境美化を守るため、啓発と取り締まりのみならず、より効果的な対策を講じられたい。
- (5) 利根運河エコパーク関連事業について、自然に溶け込む意匠と使いやすい機能性を併せ持つトイレを設置されたい。

(賑わいと魅力のあるまち)

- (1) 流山市中小企業人材確保支援事業について、市内の働き手不足が深刻な状況が続いており、事業者への人材確保の手段として広く周知をし、市内経済を支えられたい。

(誰もが自分らしく暮らせるまち)

- (1) 重層的支援体制整備事業における参加支援事業について、業務受託者と緊密な連携を図り、対象者のニーズに沿った事業展開となるよう配慮されたい。
- (2) 県の事業に加え、在宅医療・介護従事者の本市としての安全対策の強化を図られたい。
- (3) ひとり暮らし高齢者緊急通報装置給付事業について、装置の機能が向上されたことを対象者へ確実に周知すると共に、対象者の使用に関する負担軽減や、導入効果が確実に発揮されるよう取り組まれたい。

(子どもをみんなで育むまち)

- (1) 若者居場所づくり支援について、開設後にアンケート調査を実施するなど、利用者の声を反映させたより良い運営に努められたい。
- (2) 青少年相談窓口について、青少年の複合化した相談内容や情報選択能力に対し、適切に受け入れるための体制の強化を図られたい。
- (3) 小中学生専用なやみホットライン相談事業について、学校以外の子ども関連施設においても広く広報されたい。
- (4) 学校に足が向かないお子さんと保護者が相談しやすくなるよう、現状ある不登校支援のメニューの効果が分かるよう周知内容と方法について工夫されたい。

- (5) 不登校支援の一つであるオンラインフレンドステーションについて、利用者アンケートをもとに機能の充実を目指し、必要な家庭に届くように周知を徹底されたい。
- (6) 配慮が必要な子ども達や不登校の児童生徒について、支援に係る職員に対する研修やサポート体制の強化を図られたい。
- (7) こども会議の運営について、多様なこどもの意見の収集及び意見のフィードバックに努め、各種施策に丁寧に反映されたい。
- (8) 子どもの貧困の一因でもある養育費の扱いについて、対策強化を国に要望されたい。

(体系外)

- (1) 市民や議会への説明が不足している事例が多発していることから、多くの市民に関わる事案について、十分に説明するよう改善されたい。